



明石市立
文化博物館

文化博物館だより 第160号

2007年5月17日

こんにちは。関東地方を中心にはしかが流行っているようです。みなさん、体調管理にお気をつけくださいね。

● 1ヶ月ぶりに着付け体験が再開されました。

4月は衣装の修理のためにお休みさせていただきました文博の人気イベントの着付け体験が、5月12日(土)一ヶ月ぶりに行われました。再開第1組目は明石市在住のご夫婦。「結婚式が洋装だったので、1度着てみたかった」と奥様から誘われたそうです。衣冠姿の旦那様は「紫や緑といった原色の鮮やかな色遣いが、今の服にはなくて新鮮」と十二単姿の奥様を見つめながら感想を語ってくれました。



奥様の晴れ姿を撮影する旦那様

● 「明石昆虫探検隊」の受付を終了しました。

5月16日から電話にて受付を開始しました「明石昆虫探検隊」はおかげさまで定員に達したため、受付を終了させていただきました。探検隊の様子は後日ご報告させていただきますので、どうぞ楽しみに。



「寡黙の人」2000年

● 企画展「小原実知成展」が始まります。

5月19日(土)から企画展 2007 郷土作家シリーズ「小原実知成展」が始まります。小原氏は明石在住の洋画家で、明石市内の小中学校の美術教師をしていました。本展では、小原氏の過去から最新作までの18点を展覧し、その表現と業績を巡ります。6月24日(日)まで開催されます。どうぞお越してください。

今年も昆虫は大変な人気です。『明石の昆虫』という本が3月に発行されました。当館にて千円で販売しています。その本を手にも、明石公園を歩いてみても楽しいでしょうね。